

# 北の大地に輝く 北海道の中小企業

☆78☆



佐々木 社長

エフ・イーは葉付きダイコンの表面に傷を付けずに高速洗浄できる装置を2003年に発売した。「今でも同様の装置はほかにない」（佐々木通彦社長）と独自性を保ち、ロングセラーとなって

## エフ・イー

いる。洗浄の要となる回転ブラシの太さ、長さ、向き、形状などを工夫し、保水機能を持たせたことで、薄い水の膜を形成して傷が付くのを防ぐ。「シンブル・イズ・ベスト」を理念とする機構が、葉なしより付加価値が高まる葉付きのままでの洗浄を可能にした。

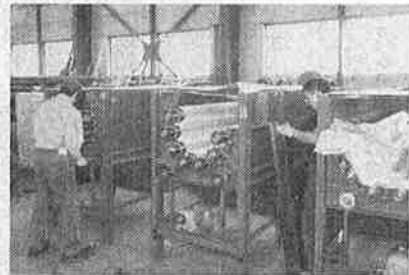
5機種のうち最大の稼働で約60トを洗浄。「ダイコンは一年中どこかに産地がある」

（同）こが、同社を北海道発全国区の企業として広げている。佐々木社長は83年、

父親が創業した佐々木鉄工所（現エフ・イー）に入社。主力事業を木工機械から野菜洗浄装置へと転換させ

た。洗浄装置の1号機は84年に販売。「顧客の声を聞く」「常に進化させる」を心がけたことが水膜式の開発につながった。

ながら準備を進める。選定された。同ファンが1000万円を出資し、1割程度の株主となる。佐々木社長は「ありがたいこと。信用力向上を期待している」と喜んでいる。



本社工場で製造が進むサツマイモ洗浄装置

業に押し上げた。九州までの全国で累計約500台を販売。韓国、中国、台湾などからも引き合いがあり、海外には5台

手絵菜メーカーの工場に製品を納入するだけでなく、生産設備の管理・メンテナンス業務を受託。これにより食品加工会社のニーズを探り、新製品の開発に生かす。海外への本格販売も視野に入れており、タイミングを計りながら準備を進める。

▽社長 佐々木通彦氏  
▽本社 旭川市工業団地3条2の2の27、0166・36・450  
1▽資本金 1500万円（7月中に2500万円に増資予定）  
▽売上高 約6億円（12年3月期）  
▽従業員 約30人  
▽設立 59年（昭34）5月  
（金曜日に掲載）

## ダイコン洗浄装置で全国区

次の展開として力を入れ始めたのが食品加工分野。第1弾はジャガイモの皮むき装置。洋イノベーショナルファンド」の初の投資先に